

軽トラック購入申請に関する事務局調査結果

日吉台学区自治連合会事務局長 西 治彦

5月21日自治連役員会で、空き家対策委員会 浜崎事務局長より提出された軽トラックの購入申請に関し、以下の通り調査したので報告する。

1. 申請団体に於ける使用予定について

今回の申請は、空き家対策委員会の他に、スポーツ振興会、社会福祉協議会、青少年育成学区民会議、自主防災会の連名となっていたため、各団体に軽トラックを購入した際の利用予定について提出頂いた。概略は下表のとおりで、上側4項は現状ではレンタカーでの代替が困難と思われる作業、下側4項は現時点でレンタカー-或いは自家用車で行われている作業である。

団体別軽トラック使用目的一覧表

団体	運搬するもの	使用日予測 /年	今まではどのように 対応していたか	レンタカーでは対応できない理由
空き家対策	見守り家屋庭木整備の廃棄草木	5～8日	知人のトラック借用 知人が廃棄草木引き取り	作業日が天候や作業者都合、廃棄草木の受入日に左右され予定が困難
スポーツ振興会	日吉台小学校グラウンドの整地	3～4日	自家用車	金属製レーキ牽引で車に傷等発生の恐れがある
自主防災	土嚢	緊急対応	自家用車	緊急対応
自主防災	LPG 発電機定期点検高压ガス	緊急対応	自家用車	緊急対応
スポーツ振興会	学区民大運動会使用支所什器・各丁テント運搬	2日	レンタカー	
スポーツ振興会	学区内・外のスポーツイベントでの用具や機材運搬	3～4日	自家用車	
スポーツ振興会	夏まつり	1日	自家用車	
青少年学区民会議	花の街づくりの苗、工具、雑草	6～8日	事務局員自家用車	
社会福祉協議会	ささえあいの会での物資運搬	未定		

2. 費用について

購入対象として、10年程度の使用を想定し、2017～2018年式のダイハツハイゼット（2WD、AT仕様）をグーネットの総支払額で調査したところ、現時点で関西圏で入手可能な13台の平均価格は94.2万円、走行距離4.6万kmであった。これを基に、10年間の総費用を算出したものが下表である。燃料費を除いて、概ね平均で年間20万円程度の費用が掛かると思われる。（燃料費は現状でも別途支払われていると想定）

軽トラック維持総費用（燃料費除く）

	購入費	車検		法定点検	自動車税	任意保険	合計
		自賠責+税	整備費				
初年度	¥ 950,000			¥ 20,000	¥ 4,000	¥ 60,000	¥ 1,034,000
1年目		¥ 35,000	¥ 35,000		¥ 4,000	¥ 60,000	¥ 134,000
2年目				¥ 22,000	¥ 4,000	¥ 60,000	¥ 86,000
3年目		¥ 35,000	¥ 38,500		¥ 4,000	¥ 60,000	¥ 137,500
4年目				¥ 24,200	¥ 4,000	¥ 60,000	¥ 88,200
5年目		¥ 35,000	¥ 42,400		¥ 4,000	¥ 60,000	¥ 141,400
6年目				¥ 26,600	¥ 4,000	¥ 60,000	¥ 90,600
7年目		¥ 35,000	¥ 46,600		¥ 4,000	¥ 60,000	¥ 145,600
8年目				¥ 29,300	¥ 4,000	¥ 60,000	¥ 93,300
9年目		¥ 35,000	¥ 51,300		¥ 4,000	¥ 60,000	¥ 150,300
10年間	¥ 950,000	¥ 175,000	¥ 213,800	¥ 122,100	¥ 40,000	¥ 600,000	¥ 2,100,900

整備費、法定点検費用は2年ごとに前回値×110%と計算

任意保険は対人・対物無制限、車両保険なし、任意保険の無事故割引は考慮せず

参考までに、軽トラレンタカーの借用費用は、学区内団体の利用が比較的多いアサヒ自工の場合、1日5,500円（税込み、1日延長ごとに+3,300円）となっている。

3. その他の考慮事項

- (ア) 駐車場については市民センター駐車場の使用許可を大津市に申請し、受理される必要がある。
- (イ) 「誰か」が車両の維持管理、税金支払い、保険契約、貸出管理などを行う必要がある。現時点では空き家対策委員会で実施して頂けるように聞いている。
- (ウ) 管理規定の策定が必要である。

4. 検討事項

4-1. 購入するか否か

申請に協賛した全団体の使用予測を加算した使用日数は最大30日程度である。一方で使用頻度は低いレンタカーでは解決が難しい用途があり、これらについては購入しない場合の対策の検討も必要である。また、現状では利便性や経費削減の点から自家用車によって行われている作業もある。

経費については初年度に約100万円、2年目以降も8～15万円程度の費用を継続して支出する必要がある、10年間使用を想定すると、年約20万円の支出となる。（学区民運動会や敬老の集いの予算とほぼ同額）

4-2. 購入方法について

本件は令和4年度予算には計上されていない。金額が大きいため、支出をどのように承認するかを検討が必要と思われる。

各自治会へのお願い事項

この件について、6月18日の自治連役員会で話し合いましたが、まずは、自治会費・自治連会費を納入して頂いている多くの方たちにとって、前2ページで説明したような理由で、「(10年で)200万円(以上)を支払って軽トラックを買う」という行為がどのように受け止められるのか知りたい・・・ということになりました。

仮に総会に掛けるとしても、多くの皆さんの賛同が得られない様な議案は提出出来ないからです。

そこで、以下2点について次回組長会でお聞きいただき、組長さんの賛否人数を自治連事務局までご連絡頂こう、お願いします。(対象は組長会に出席される方だけで結構です)

尚、これは最終的な結論を決める多数決ではなく、あくまで多くの会員の方がどのように受け止められるかの調査です。

質問1

現状ではレンタカーによる代替が難しい作業がボランティアにより年数回行われています。また自治連で軽トラックを所有していれば、現在自家用車やレンタカーで行われている年間20回程度の作業が、自治連所有の軽トラックの使用に置き換えられる可能性もあります。一方で軽トラック購入には初年度100万円、それ以降も毎年10~15万円程度の経費が掛かりますし、維持管理の為の手数も掛かります。

あなたは自治連で軽トラックを所有することに対してどう思いますか。

賛成____名、反対____名 (判断に迷う場合もどちらかというに近い方を選んで下さい)

質問2

本年度の予算には軽トラック(約100万円)は項目として全く計上されていませんが、昨年度のコロナによる事業中止による余剰金が200万円程予備費として計上されています。

この予備費を使って軽トラックを購入することを、総会にかけずに自治連役員会(16名)の判断で決定することをどう思いますか

賛成____名、反対____名 (判断に迷う場合もどちらかというに近い方を選んで下さい)